

**2020年度 一般社団法人 日本遺伝性腫瘍学会  
定時評議員会（社員総会）議事録**

日 時：2020年6月19日（金） 14:30～15:30  
会 場：千里ライフサイエンスセンター 5階 501-503 会議室  
出席者：書面表決 123 通，会場出席 6 名（内，書面表決未提出出席 2 名）

陪 席：奥村 眞吾税理士，寺本 俊孝司法書士  
議 長：富田尚裕理事長

議長の富田理事長より評議員総数 133 名のうち，書面評決回答書の提出が 123 名あり，会場出席 6 名のうち書面表決未提出者 2 名である旨が報告され，本評議員会の決議が定款第 24 条により行うことができることが宣言された。

**I. 審議事項**

第 1 号議案 名誉会員，特別会員推戴について承認された。

名誉会員推戴候補者（敬称略）

菅野 康吉，田村 和朗，富田 尚裕，松原 長秀

特別会員推戴候補者（敬称略）

小林 浩，矢尾 正祐

第 2 号議案 2019 年度収支決算につき，承認された。

第 3 号議案 2021 年度会費改定に関する件につき，下記の通り承認された。

正会員（医師年額 8,000 円，非医師年額 6,000 円），評議員（年額 10,000 円）の年会費を，2021 年度より正会員（医師年額 10,000 円，非医師年額 7,000 円），評議員（年額 12,000 円）に変更する。

第 4 号議案 第 27 回，第 28 回学術集会会長に関する件

次期（第 27 回）学術集会 会長として，埼玉県立がんセンター 腫瘍診断・予防科/がんゲノム医療センター 赤木 究先生と国立がん研究センター東病院 乳腺・腫瘍内科 向原 徹先生，次々期（第 28 回）学術集会 会長として岡山大学大学院医歯薬総合研究科 消化管外科学藤原俊義先生と，岩国医療センター 外科 田中屋宏爾先生が承認された。

第 5 号議案 2020 年度役員選任に関する件につき，下記の通り承認された。

選挙による理事 10 名（敬称略）

青木大輔，赤木 究，石川秀樹，石田秀行，大住省三，川崎優子，鈴木眞一

田中屋宏爾，田村智英子，平田敬治

新理事長（敬称略）

石田秀行

委嘱による理事 3 名（敬称略）

下平秀樹，杉本健樹，吉田輝彦

監事 2 名（敬称略）

武田祐子，田村和朗

## II. 報告事項

### 1. 庶務報告・事業報告

総務担当・石田理事から、2019年度会員数、会費納入状況、事業計画および刊行物について報告された。

### 2. 各種委員会報告

#### ① 総務委員会

総務担当・石田理事から、評議員補充選挙結果報告および理事・理事長選挙結果について報告された。

#### ② 財務委員会

青木理事に代わり石田理事より、補正予算が通信理事会において承認された旨が報告された。

#### ③ 会則委員会

鈴木理事に代わり石田理事より、定款細則、評議員選出細則、理事長選挙施行細則改定について報告された。

#### ④ 専門医・HTC/FTC 制度委員会

田中屋理事に代わり、田村和朗理事より、専門医制度小委員会およびHTC/FTC 制度小委員会について、資料に基づき以下の報告があった。

2020年度の専門医試験は現時点では12月19日に東京市ヶ谷で予定しているが、申請受付期間を含め、新型コロナウイルス感染症の影響に伴い延期・中止も検討している。また、申請・更新要件についても救済措置を検討中である。

第2回コーディネーター認定試験については、予約会場の倒産に伴い、日程・会場を変更し、2021年2月頃に大阪での試験を検討中である。

遺伝性腫瘍コーディネーターの申請・更新に関し、救済措置を検討中である。

#### ⑤ 遺伝性腫瘍セミナー委員会

田村和朗理事より、セミナー2019年度開催報告および2020年の開催予定報告があった。

第22回後期セミナーの開催では、eラーニング形式としてロールプレイは行わない。開催時期については検討中である。

第23回セミナーの開催は、1回のみとし、eラーニングとWebinarのハイブリッド型講義ならびにweb会議システムを用いたロールプレイ研修を予定している。開催時期については2020年秋頃の予定である。

第2回アドバンストセミナーについては中止も含め、吉田輝彦委員長を中心に検討中である。

#### ⑥ 編集委員会

石田理事より、投稿状況、審査状況および刊行状況について報告があった。

学会誌名称について、Vol.20から「家族性腫瘍」から「遺伝性腫瘍」に変更することが報告された。

投稿規定を改定したことが報告された。

バリエントレポートの投稿規定、掲載内容が2020年4月15日にホームページに公開されたことが報告された。

#### ⑦ 学術・教育委員会

三木理事に代わり、赤木理事よりAYA世代のがんと遺伝に関する社会啓発などについて報告があった。

⑧ 倫理審査委員会

川崎理事に代わり、石田理事より、2019年度に1件の倫理審査が行われたことが報告された。

⑨ 国際委員会

赤木理事より、InSiGHT Asia 2020がCOVID-19のため、延期になったが、新たな開催日は未定であることが報告された。

⑩ ゲノムデータベース委員会

赤木理事より委員会名称を「がんゲノム・データベース委員会」に変更することが報告された。

AMED 臨床ゲノム情報統合データベース事業 2次班(溝上班)に家族性腫瘍に掲載された766のバリエントをキュレーションした後、294のバリエントを登録したことが報告された。

⑪ LFS 部会報告

田村智英子理事に代わり、田村和朗理事より、LFS部会の活動報告があった。今後、学会ホームページの中にLFS部会のページを作成していく予定である。

3. 第25回学術集会会計報告

青木理事に代わり、富田理事長より、第25回学術集会の開催報告および収支決算報告があった。

4. 第26回学術集会開催報告

玉木理事より、第26回学術集会の開催概要について報告があった。

会期は2020年8月21日(金)から2020年8月31日(月)、開催形式はWEB開催とし、ライブ中継は行わない。事前参加受付を行う。企業セミナーについては、社内レギュレーションの関係でオンデマンドでは難しいとする企業がある。

最後に、富田理事長より退任の挨拶があった。

以上